

令和7年度 岩手県立花巻農業高等学校経営計画

校長：沼澤 信典

1 校訓・教育目標		校 是「農で学び 農で育ち 農で生きる」 教育方針「人間教育」「専門教育」「在り方・生き方教育」			
2 ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	ア 人間力 宮澤賢治先生が実践した「愛農精神」を受け継ぎ、農業教育を通して自然や生命を大切に イ 専門性 時代の進展に対応しながら、農業をはじめ産業社会に貢献する創造性豊かな実践力 ウ 自己実現 自ら学んで社会を生き抜き、自己実現を図ることができる生徒を育てます。			
	(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	ア 3つの学科の学習を通して、農業・環境・食に関する基礎的・基本的な知識や技術の イ 科目選択により、興味関心や進路に対応すると共に、関係機関との連携による専門 ウ 大学等の進学希望者にも対応した教育課程とし、将来の地域リーダーを育てる学び			
	(3) 入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	ア 他者と協働でき、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒 イ 自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒 ウ 何事も失敗を恐れず、様々な活動に挑戦しようとする生徒 エ 農業学習で学んだことを活かし、地域社会に貢献しようとする生徒			
3 魅力化協働パートナー		株式会社ネクスグループ、岩手県県南広域振興局経営企画部産業振興室、富士大学、 岩手県立農業大学校、花巻市農林部、二枚橋地域環境整備推進協議会、花巻農業協同組合、 有限会社岩手園芸、花巻市立矢沢中学校、花巻農業高校PTA、花巻農業高校同窓会			
4 目 指 す 学 校 像	(1) 今年度の重点目標	重点目標		達成指標	
		ア 農業教育を通じた魅力ある学校づくりと豊かな人間性の育成		・「花農に入学してよかった」と答える生徒の割合『85%以上』	
		イ 基礎基本の定着と学力の向上		・「授業がわかる(学習理解度)」と答える生徒の割合『85%以上』	
		ウ 進路指導・キャリア教育の充実		・「希望や適性に応じた進路指導を行っている」と答える生徒の割合『90%以上』	
		エ 実効的に機能する「学校いじめ対策組織」の構築と組織的ないじめの未然防止・適切な対処		・「生徒指導上の問題に適切に対応している」と答える生徒の割合『80%以上』	
		オ 諸活動への積極的参加と農業クラブ活動の充実		・「農業クラブ活動が活発である」と答える生徒の割合『85%以上』	
		カ 生徒を個人として尊重し、不適切な指導を根絶する体制の構築		・「安心して学校生活を送ることができている」と答える生徒の割合『85%以上』	
	(2) 取組方針	ア 農業教育を通じた魅力ある学校づくりと豊かな人間性の育成【人間力】 (ア)生活5大目標(挨拶の励行・時間の厳守・整理整頓・端正な身だしなみ・正しい言葉づかい)を徹底する。 (イ)農業教育を通して自然や生命を大切にすることを育む。 (ウ)個を大切にする教育相談と特別な支援を要する生徒への適切な指導の充実を図る。			
		イ 基礎基本の定着と学力の向上 (ア)教員の授業力向上を図る。(わかる授業・わくわくする授業の展開) (イ)家庭学習の定着と基礎学力の向上に向けた取組を強化する。			
		ウ 進路指導・キャリア教育の充実【自己実現】 (ア)3年間を見通した組織的・系統的な進路指導・キャリア教育を強化する。 (イ)全職員による指導を徹底し、全生徒の進路実現を目指す。			
		エ 実効的に機能する「学校いじめ対策組織」の構築と組織的ないじめの未然防止・適切な対処 (ア)日常的な観察、面談、アンケート等による早期発見に取り組む。 (イ)教職員の連携を密にし、適切な初期対応をとる。 (ウ)保護者への丁寧な対応と連携を図る。			
		オ 諸活動への積極的参加と農業クラブ活動の充実【自己実現・専門性】 (ア)部活動、学校行事、地域連携活動等、様々な活動を通して生徒個々の能力の伸長を図り、自主性・自律性を育てる。 (イ)プロジェクト学習を推進し、生徒の課題発見・解決能力の育成を図る。			
		カ 生徒を個人として尊重し、不適切な指導を根絶する体制の構築 (ア)子どもの権利条約について教職員が理解し、生徒の人権を尊重した指導を行う。 (イ)不適切な指導根絶に関する研修に参加し不適切な指導防止の意識の醸成を図る。			